

「節句」は季節の節目となる日のことを言います。古来この日は病気にかかりやすく悪いことが起きやすい時期と考えられており、それらを払うために様々な節句の行事が行われました。現在でも上巳の節句(3月3日)、端午の節句(5月5日)は子どもが健やかに育つようにとの願いを込めて節句人形等を飾ってお祝いをしています。

当展覧会では江戸後期～昭和時代の雛人形を中心に、雛人形とともに飾られた浮世人形、五月人形や五月飾り、かつては正月の風物詩だった羽子板、最も庶民に身近であったと言われている神様で節句の際にも飾られた天神人形等も展示します。

様々な人形に込められた子どもの健康と幸福を願う思いを感じていただければ幸いです。



①享保雛(男雛) ②牛乗天神(小幡土人形) ③押絵羽子板(小野道風)
④押絵羽子板(蘇城) ⑤雛人形(富士土人形) ⑥享保五人囃子

表面掲載資料：(写真右上から時計回りに)御殿雛、牛乗天神(宇土張子)、享保雛(女雛)、浮世人形(春駒)、犬張子、五月人形(鍾馗)、御殿雛(紫宸殿)、立雛、雛人形 すべて当館蔵

特別展 人形百花譜



木のおひなさまを作ろう

日時：令和7年2月1日(土) 13時30分～、14時30分～
定員：各回10名(申込開始 1月16日(土) 9時から電話受付、先着順)

リネンのひなまつりコースターを作ろう

日時：令和7年2月8日(土) 13時30分～、14時30分～
定員：各回10名(申込開始 1月23日(土) 9時から電話受付、先着順)

参加費：無料/対象：小学生以上/会場：中央図書館視聴覚室
講師：茨城県立水戸高等特別支援学校生徒

関連行事



ちりめん細工のうさぎのおひなさまを作ろう

日時：令和7年2月16日(日) 13時30分～
定員：20名(申込開始 1月30日(土) 9時から電話受付、先着順)
会場：中央図書館視聴覚室
参加費：1セット1,000円(材料費)
対象：小学校5年生以上
講師：めぐみや茨城町店



水戸の雛巡りウォーキング

【ルート】[博物館⇒祐月雛蔵⇒昼食⇒水戸護国神社⇒博物館] 約7.5km
日時：令和7年2月28日(土) 9時～15時
定員：15名(申込開始 2月6日(土) 9時から電話受付、先着順)
参加費：1,600円(昼食費)/対象：一般(10km程度歩ける方)



ギャラリートーク

日時：令和7年2月22日(土)・3月9日(日)
各回14時～
会場：博物館4階展示室
参加費：無料(申込不要)
講師：当館学芸員 ※入場券が必要です。

ごいっしょに

第129回水戸の梅まつり

日時：令和7年2月11日(火)～3月20日(木)祝
会場：偕楽園・弘道館

五軒香梅ひな流し

(ふあいぶたうんコミュニティ)
日時：3月1日(土) 11時30分～12時30分
会場：偕楽園吐玉泉下池

申込方法等の詳細は
水戸市立博物館
ホームページを
ご確認ください

水戸市立博物館

〒310-0062 茨城県水戸市大町3-3-20

Tel.029-226-6521

みとしかく 検索



交通案内

JR・バス ▶ JR水戸駅から大工町方面行きバスで南町三丁目下車、常陸太田方面へ徒歩10分
クルマ ▶ 常磐自動車道水戸インターまたは那珂インターより水戸方面へ20分
常磐自動車道水戸北スマートインターより水戸方面へ10分
駐車場 ▶ 約20台(無料・中央図書館と共用)
清車の場合は周辺駐車場(有料)をご利用ください

